

令和7年度
学校関係者評価報告書

令和8年5月
学校法人すみれ学園
四国医療福祉専門学校

1 学校関係者評価委員

委員

志賀 紀之 委員長(元高等学校校長)
山口 吉英 委員 (特別養護老人ホーム愛生苑 施設長)
山田 能之 委員 (医療法人社団叶夢会 やまだ歯科クリニック 事務長)
小野 茂男 委員 (医療法人社団海部医院 透析室室長)
神原 良宏 委員 (本校卒業生)
成合 園恵 委員 (保護者)

学校

内田 信弉 (校長)
鎌田 綱 (教務主任)
中岡 勉 (介護福祉学科学科長)
定木 啓至 (医療事務学科学科長)
西岡 幹人 (臨床工学学科学科長)
水井 資道 (広報課長)
小西 明弘 (事務課長) (計 13 名)

事務局

水井 資道(広報課長)、小西 明弘(事務課長)、

2 学校関係者評価の実施方法、公表

学校関係者評価の実施にあたっては、学校関係者評価委員に自己点検評価の結果を各担当者より説明し、評価結果についてご意見をいただきました。いただいたご意見を本報告書の中に取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、教育の向上に努めることとし、ホームページに公表致します。

3 学校関係者評価委員会 開催日時

令和 8 年3月 28 日(土曜日) 10時10分～12時00分 四国医療福祉専門学校

- 1.校長挨拶及び趣旨説明 鎌田教務主任
- 2.出席者紹介 事務局
- 3.自己評価概要説明
- 4.意見交換

自己点検評価の説明について、質疑応答や改善点の提案等について意見交換(別紙参照)

- 5.閉 会

令和7年度 学校関係者評価委員会 質疑応答・意見内容

発言者	内容
中岡学科長	<p>自己評価報告書に基づき、令和7年度の評価項目の教育活動、学修成果、学習支援、教育環境、社会貢献・地域貢献について説明。</p> <p>令和8年度よりカリキュラムの変更を行う。(留学生の日本語の授業の確保や総時間数が多ければ多いほど国家試験合格率が低下している)</p> <p>留学生に対する日本語支援を行ったがN2は合格できなかった。</p> <p>今年度は外部との交流を意識して積極的に行った。(コロナで中断していた大島青松園見学や初の試みで外部団体が行っている認知症カフェに参加)</p> <p>介護福祉士国家試験に全員合格した。(留学生4名受験したが留学生も全員合格している)</p> <p>学生からいろんな施設を見たいとの意見があり施設見学の回数を増やした。(就職につなげることができた)</p> <p>留学生に対して柔軟に生活環境整備の為の支援を行い卒業することができた。</p> <p>コロナ前に行っていた卒業生交流会の再開。</p> <p>高知県 DWAT の協力のもと、災害時の対策等を受講した。</p> <p>今後は ICT やノーリフティングケアなどの対応できるように教員のスキルを高めていく。</p>
定木学科長	<p>自己評価報告書に基づき、令和7年度の評価項目の教育活動、学修成果、学習支援、教育環境、社会貢献・地域貢献について説明。</p> <p>今年度も企業等との連携授業を多数実施した。(昨年度の違いとしてテーブルマナー講座を実施した)</p> <p>新たな取り組みとして分野別ガイダンスに調剤薬局の分野の採用担当者に来てもらい実施した。</p> <p>日本医業経営コンサルタント学会の市民公開講座受講。</p> <p>次年度について電子カルテ販売会社と連携して「医療情報学」の授業の中で電子カルテの授業を実施する予定。</p> <p>今年度から受験した医療事務技能審査試験に全員合格することができた。(今年度の卒業生は目標である全員合格項目を10種類達成した)</p> <p>希望者が受験している医師事務作業補助技能認定試験についても、近年総合病院からの求人増加や電子カルテの普及が増加していることからドクターズクラークの職種のニーズが増加している。(次年度から医師事務作業補助技能認定試験を全員受験に変更する)</p> <p>学生のモチベーションの向上に繋げるために本校の医療事務学科を卒業することによって施設基準の医師事務作業補助体制加算の条件となっている32時間の基礎知識研修が免除される認定を受けている。</p>
西岡学科長	<p>自己評価報告書に基づき、令和7年度の評価項目の教育活動、学修成果、学習支援、教育環境、社会貢献・地域貢献について説明。</p> <p>今年度、1年生で退学者が多かった。学習意欲や学習講義の把握、教員との関係構築などが不十分であったところが原因。</p> <p>今後の改善として入学予定者出身校の訪問を行い情報収集を行う。</p> <p>入学時にレクリエーションを行い、雰囲気づくりを行う。</p> <p>次年度は入学式の時に親子ガイダンスを計画している。</p>

西岡学科長	<p>教員の能力向上に向けて臨床工学技士会、香川県臨床工学技士会学術大会への参加。 また、接遇に関する特別講義。(接し方。どういった表現がどういふふうに伝わるのかを学ぶ) 臨床工学技士国家試験ついて8名受験(3年生7名、聴講生1名)したが2名不合格。 香川県臨床工学技士学術集会および中四国臨床工学会の一般演題で学生が発表することができた。</p>
水井課長	<p>自己評価報告書に基づき、評価項目の学生募集と受け入れについて説明。 学生募集は依然として厳しい状況である。 大学進学率が上がっている。 民間企業の賃金のベースアップに医療・福祉系の賃金の上昇率が追いついていない。 香川県専修学校各種学校連合会の会員校で連携し、進路イベントを開催できた。 次年度の留学生が1名入学予定 今後は全国の介護コースがある日本語学校や福祉施設が運営している日本語学校と連携していく。 オープンキャンパス参加者の出願率を増やしていく。 令和9年度入学生から学費の改定を行う。 学校コンセプトを定め、学校運営を改善し、広報活動に繋げる。</p>
小西課長	<p>自己評価報告書に基づき、評価項目の財務、法令遵守について説明。 財政基盤はおおむね安定している。また、学校法人会計により、適正な会計処理が行われている。 今後は少子化などによる学生数の減少にともない、経費の削減や効率化、志願者増に繋がるニーズに沿った学校運営を考えていく。 関係法令を遵守し、学校運営を適正に行っている。(5条報告を適正に行っている)</p>
山口委員	<p>学校全体で取り組んでいる多様なカリキュラムは素晴らしいと思います。 社会が多様化している中で総合的に学べる機会を作っているのは良いと思います。 今後検討してほしいのはICT化、それから介護ロボット導入、生産性の向上、ノーリフティングケアなどの取り組みが現場で行われている中で学校のこのようなことが体験できる機材を導入してほしい。 また、これから想定されるパート合格についてのアフターフォロー、受験対策講座などを考えてみても良いのではないかと。 実務者研修についてもこの学校は公共交通機関の近くにあるという利点があるのを活かしてはどうか。 留学生がいるからこそ体験でき、学べることを全面的に出してほしい。日本人の学生が留学生に日本語を教える機会を作ることによって成長するのではないかと。</p>
山田委員	<p>医療の環境も変わり、AIなどにより、昔は医療事務の点数を覚えてから受付業務の仕事をしていたが今はそういう知識がなくてもパソコンで全部できるようになっている。 医療事務員の資質や要件は教養が必要な要素だと思います。 今、看護師がほしいし、必要である。医療のことができる看護師を養成する学科を作ってはどうか。</p>

山田委員	<p>また外国人についても介護から医療への成長していけるようなルートができれば良いのではないかと。</p>
小野委員	<p>臨床工学技士の認知度はまだまだ低いですが日本のレベルは世界一である。 仕事の時間と責任の割には給料が安い。 自分の仕事に対しての誇りと楽しみを持っていないと医療系にはなかなか入って来ない、 どの卒業生が入ってきても「清潔・不潔」ができない。現場としても授業の中で「清潔・不潔」 教えて頂きたい。 臨床工学技士会としてもがんばってもっと認知度を広げていきたい。</p>
神原委員	<p>退学者が多いので入学するときに職業についての意識付けをしっかりとっておいたほうが良いのではないかと。 介護福祉学科において ICT 化、介護ロボット導入、生産性の向上についてもっと取り組んでいって頂きたい。 国家試験受験について合格できるように改めて取り組みをしっかりと行ってもらいたい。 コロナ化でできなかったさまざまな施設見学などに参加してどういことをしたいのかと意識付けをしてもらえたらと思います。</p>
成合委員	<p>子供が短い期間の中で多くの資格が取得できたことはすごいことだと思いました。 (医療事務学科) 実習先と内定をもらったところは違うが 2ヶ所経験できたことは良かった。 実習や就職でなかなか友人と会えない中で研修旅行で楽しい時間を過ごすことができた。 これから理不尽なことやつらい経験をしていくかもしれないが患者様に寄り添いながら経験を積んでもらえたらと思います。 その経験を卒業生として在校生に伝えたりできればと思います。</p>
鎌田教務主任	<p>本日、いただいた提言を活かして、今後も学校運営を行っていきたいと考えている。最後に感謝申し上げて閉会としたい。</p> <p>※介護福祉学科の評価項目の教育活動、学修成果、学習支援、教育環境、社会貢献・地域貢献の自己評価と関係者の評価は同じ。</p> <p>※医療事務学科の評価項目の教育活動、学修成果、学習支援、教育環境、社会貢献・地域貢献の自己評価と関係者の評価は同じ。</p> <p>※臨床工学学科の評価項目の教育活動、学修成果、学習支援、教育環境、社会貢献・地域貢献の自己評価と関係者の評価は同じ。</p> <p>※評価項目の学生募集の自己評価と関係者の評価は同じ。</p> <p>※評価項目の財務、法令等の自己評価と関係者の評価は同じ。</p> <p>※評価項目の総括の自己評価と関係者の評価は同じ。</p>

評価項目の集計結果（適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1）

(1) 教育理念・目的・育成人材像

評価項目	自己評価	関係者評価
・教育理念・目的・育成人材像は、定められている。	4	4
・社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いている。	4	4

(2) 学校運営

評価項目	自己評価	関係者評価
・運営方針は教育理念等に沿ったものになっている。	4	4
・事業計画を作成し、執行している。	4	4
・組織運営は適切に行われている。	4	4
・人事・給与に関する制度を確立している。	4	4
・業務の効率化を図っている。	4	4

(3) 教育活動

評価項目	自己評価	関係者評価
・教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されている。	4	4
・教育課程（カリキュラム）は、明文化されている。	4	4
・キャリア教育・職業教育を実施している。	4	4
・授業改善のための取組みが行われている。	4	4
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっている。	4	4
・成績評価等を適正に行っている。	4	4
・資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいる。	4	4
・資格・免許取得のための指導体制がある。	4	4
・資格・要件を備えた教員を確保している。	4	4
・教員の能力向上に向けた取組みを行っている。	4	4
・地域と協力、連携した教育を行っている。	4	4
・地域の特性を活かした教育を行っている。	3.7	3.7

(4) 学修成果

評価項目	自己評価	関係者評価
・資格・免許取得率の向上が図られている。	4	4
・就職率の向上が図られている。	4	4
・香川県内、関連業界への就職が図られている。	4	4

(5) 学習支援

評価項目	自己評価	関係者評価
・退学率の低減が図られている。	3.7	3.7
・就職等進路に対する支援体制は整備されている。	3.7	3.7
・就職等進路に関する教育・指導を行っている。	4	4
・学生相談に関する体制は整備されている。	4	4
・いじめ等の防止・対応のための体制は整備されている。	4	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されている。	3.7	3.7
・学生の健康を担う組織体制はある。	4	4
・生活環境支援体制を整備している。	4	4
・保護者・保証人との連携を図っている。	4	4
・卒業生の動向を把握している。	3.7	3.7
・卒業生への支援体制を整備している。	3.3	3.3
・社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備している。	3.7	3.7

(6) 教育環境

評価項目	自己評価	関係者評価
・教育上、必要、かつ十分な種類・数の施設・整備がされている。	4	4
・校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備している。	4	4
・防災・安全管理に関する体制を整備している。	4	4
・防災訓練等を実施している。	4	4

(7) 学生募集と受入れ

評価項目	自己評価	関係者評価
・学生募集活動を積極的、かつ、効果的に行っている。	4	4
・授業料等納付金の取扱いは適切に行われている。	4	4
・社会人入学生の獲得に向け、対策を講じている。	3	3

(8) 財務

評価項目	自己評価	関係者評価
・学校及び設置者の収支、財政基盤は安定している。	4	4
・予算は計画に従って適切に執行されている。またそれを確認している。	4	4
・会計監査、財務情報公開が行われている。	4	4

(9) 法令等の遵守

評価項目	自己評価	関係者評価
・専修学校設置基準・各種学校規程及び関係法令の遵守と、適正な運営がなされている。	4	4
・個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っている。	4	4
・自己評価を実施し、その結果を公表している。	4	4
・学校の教育情報について、積極的に公開している。	4	4

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	自己評価	関係者評価
・学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っている。	4	4
・学生のボランティア活動を奨励・支援している。	4	4
・学生の地域との交流を奨励・支援している。	4	4
・高校生等の職業意識涵養に努めている。	4	4

(11) 総括

評価項目	自己評価	関係者評価
・学校評価の実施について評価している。	4	4